

2011年7月12日
株式会社ソルクシーズ

ソルクシーズ、慶應義塾大学 ICT フォーラムに 『Cloud Shared Office』を協賛出展

第一回 慶應義塾大学 SFC 研究所電子自治体開発・研究ラボラトリ ICT FORUM (7/26 開催)
＝東日本大震災で直面した ICT システムの課題とクラウドへの期待＝

株式会社ソルクシーズ（JASDAQ証券コード：4284 本社：東京都港区、代表：長尾章）は、第一回 慶應義塾大学SFC研究所電子自治体開発・研究ラボラトリ ICT FORUM (7/26開催)に協賛し、情報漏えい防止のクラウド型コンテンツ管理サービス『Cloud Shared Office』（クラウド・シェアード・オフィス）を出展します。

本フォーラムのテーマは、「東日本大震災で直面したICTシステムの課題とクラウドへの期待」。慶應義塾大学SFC研究所電子自治体開発・研究ラボラトリ（代表：環境情報学部教授武藤佳恭）と同研究所地域情報化研究コンソーシアム（代表：総合政策学部國領二郎学部長、教授）および熱海市との協力により、2011年7月26日に開催されます。

[第一回慶應義塾大学SFC研究所電子自治体開発・研究ラボラトリ ICT FORUMの詳細と
お申し込みはこちら](#) ➡

【『Cloud Shared Office』とは】

『Cloud Shared Office』は、『コンテンツ（文書）管理』と『情報漏えい防止セキュリティ』を一体化させたクラウドサービスです。クラウドの短所と言われる情報セキュリティや信頼性への懸念を最新のアーキテクチャーで補い、オフィス勤務者と在宅/分散オフィス勤務者間の機密ファイルの安心運用を実現しました。Webさえ繋がれば何時でも世界中どこからでもコンテンツ管理サーバにアクセス出来ます。

『Cloud Shared Office』のデータベースは複数のノードに分散されており、高度なフォールトレランス（耐障害性）を兼ね備え99.95%の可用性（年間）を提供。コンテンツ自体の損失可能性は1000万件のコンテンツを1万年保管した場合でも1件以下の損失確率で、予期せぬ事故・災害が発生した際も安心です。

『Cloud Shared Office』を利用すれば、事業継続計画（BCP）を低コストで構築する事が可能となり、

数多くの企業様のお役に立てる事が出来ます。

<主な機能>

- チームやプロジェクトにおけるコラボレーション・ネットワーキングスペース
- ワークフロー・スケジュール・タスク管理
- 社外とのセキュアなファイル配信/大容量ファイル配信
- ビジネスコンテンツ（文章）の管理
- コンテンツ管理対象ファイルの自動暗号
- USB/メール等へのファイル持ち出し禁止対策
- 印刷禁止及び印刷可能時間の管理
- 他システムとの連携（セールスフォースとの連携）/シングルサインオン

<サービス詳細>

<http://www.cloudsharedoffice.com/>

【会社概要】

株式会社ソルクシーズ

所在地：東京都港区芝五丁目33番7号

代表者：長尾 章

事業概要：

SI/ 受託開発業務（システムコンサルティング、設計、開発、運用、保守）、ソリューション業務（セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守）及び関連機器の販売等

URL：<http://www.solxyz.co.jp/>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社ソルクシーズ

事業戦略室 山田秀樹

〒108-0014 東京都港区芝5-33-7 徳栄本館ビル9階

TEL：03-6722-5036 FAX：03-6722-5025

E-MAIL：csosales@solxyz.co.jp